平成２６年度 さいたま市　南　区
区長マニフェスト評価書

■はじめに

南区役所では、平成26年度に南区が取り組む、主な事業を区長マニフェストにまとめ、平成26年4月に区民の皆様に公表しました。

区の将来像「あなたが主役　住んでよかったまちづくり」の実現を目指し、区民との協働によるまちづくりを基本姿勢として、各種事業を実施してまいりました。

区長マニフェストは、次年度に検証評価することとしており、事業の「目的・目標」と、その「実績」に対して、「区長評価」、「一般評価（アンケート）」及び「有識者評価（アンケート）」を行いました。

その結果を、『区長マニフェスト評価書』にまとめましたので、ご覧ください。

平成２７年７月　　南区長　山田　和義

■評価方法

以下の３つの方法により評価しました。

１　区長評価

実施した事業の実績を基に、以下の評価ランクを、区長自らが評価しました。

5：目標をかなり上回っていた
4：目標をやや上回っていた
3：目標どおりだった
2：目標をやや下回っていた
1：目標をかなり下回っていた

２　一般評価（アンケート）

●期　間：平成27年5月22日～6月5日（郵便返信で消印有効）
●設　問：本評価書4頁『検証評価（詳細）』をご覧ください。
●対象者：無作為抽出で20歳以上の南区在住者 1,500 人（うち、449 人回答）

３　有識者評価（アンケート）

●期　間：直接郵送
●設　問：一般評価者と同じ。
●対象者：南区区民会議委員 20 人（うち、18 人回答）

検証評価（まとめ）

※詳細な事業内容は、4頁『検証評価（詳細）』をご覧ください。

１．評価結果

（1）事業の評価について

取組名／事業名	区長評価	※ アンケート	
		一般	有識者
1．ふれあいのあるまちづくり 世代間や地域の交流を推進します。	―	―	―
（1）「南区ふるさとふれあいフェア」の開催	4	87%	94%
（2）「南区駅からハイキング」の実施	3	80%	81%
（3）子どもがつくるまち「ミニ南区」の開催	3	70%	75%
2．いきいきと健康に暮らせるまちづくり 誰もが元気で健康に暮らせ、子育てしやすいまちづくりを推進します。	―	―	―
（1）南区ウォーキングコースとジョギングコースを活用したウォーキング教室等の開催	4	79%	69%
（2）介護者サロンの開催支援	4	78%	100%
（3）南区ベビー全員集合！みなみっこクラブ（育児学級）	3	77%	94%
（4）育児支援の充実	5	94%	100%
3．花と緑あふれる、心豊かなまちづくり 身近な場所で花や緑に出会う機会の創出や、区の花「ヒマワリ」のPRなどを行います。	―	―	―
（1）花の植栽や区の花「ヒマワリ」の種等配布	3	67%	59%
（2）区の花「ヒマワリ」大型パネルの掲出	2	54%	60%
4．安全・安心なまちづくり 災害に強いまち、犯罪、交通事故等のない安心して住めるまちづくりを推進します。	―	―	―
（1）避難場所開設訓練、運営訓練の実施	3	57%	67%
（2）夢の翼セーフティプロジェクトの推進	3	62%	82%
（3）区内防犯パトロール等の実施	3	62%	67%

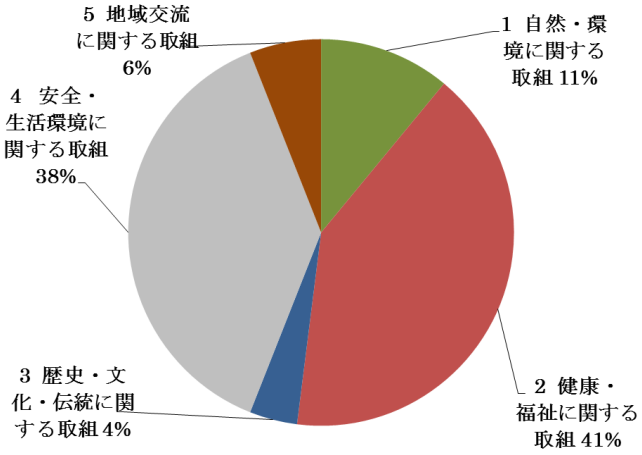
	(4)認知症サポーター養成講座等の開催	4	77%	100%
	(5)LED照明の設置	4	74%	78%

※事業に関する選択割合

5つの選択肢(「(ア)十分」、「(イ)おおむね十分」、「(ウ)やや不十分」、「(エ)不十分」、「(オ)わからない」)において「(オ)わからない」を除く選択総数のうち、「(ア)十分」、「(イ)おおむね十分」の選択数の割合。

(2)今後、南区で重点的に取り組んでほしい分野について(区民アンケート)

取組分野	要望割合
1　自然・環境に関する取組	１１％
2　健康・福祉に関する取組	４１％
3　歴史・文化・伝統に関する取組	４％
4　安全・生活環境に関する取組	３８％
5　地域交流に関する取組	６％



(3)主な分析について

◆一般評価での「今後、南区で重点的に取り組んでほしい分野」の各年代別内訳

取組分野	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1　自然・環境に関する取組	１５％	１０％	１３％	１１％	１２％	９％
2　健康・福祉に関する取組	３９％	４４％	３６％	４０％	４１％	４４％
3　歴史・文化・伝統に関する取組	６％	２％	６％	１％	５％	４％
4　安全・生活環境に関する取組	３７％	４０％	４１％	４４％	３８％	３３％
5　地域交流に関する取組	３％	４％	５％	４％	５％	１０％

２．総評

●事業について

区長評価では、全１４事業のうち、５評価(目標をかなり上回っていた)が１事業、４評価(目標をやや上回っていた)が５事業、３評価(目標どおりだった)が７事業、２評価(目標をやや下回っていた)が１事業となりました。１評価（目標をかなり下回っていた）はありませんでした。

「ふれあいのあるまちづくり」及び「いきいきと健康に暮らせるまちづくり」に関する各事業について、７０％以上の方から「十分」及び「おおむね十分」であるとの評価をいただきました。特に、「育児支援の充実」については、南区では、若い世代が多いという地域の特性を踏まえ、子育てしやすいまちづくりを進めており、一般・有識者の方からも９４％と１００％という評価をいただきました。

●重点的に取り組んでほしい分野について

南区で重点的に取り組んでほしい分野としては、子育て支援、高齢者支援、障害者支援、健康づくりなどの「健康・福祉に関する取組」が４１％と最も要望割合が高くなっています。次に、防災・防犯、交通安全対策、生活道路緊急修繕など「安全・生活環境に関する取組」が３８％となっています。

●まとめ・今後の方向性について

(1)　「健康・福祉に関する取組」に関連する事業については、「十分」及び、「おおむね十分」であるとの評価を多くいただきました。また、南区で最も重点化が求められている分野でもあるため、引き続き事業の充実を図り、子どもから高齢者まで元気に健康で暮らせるまちづくりを進めてまいります。

(2)　「安全・生活環境に関する取組」については、重点化の要望が高い一方で、関連事業である「避難場所開設訓練、運営訓練の実施」、「夢の翼セーフティプロジェクトの推進」、「区内防犯パトロール等の実施」は、まだ不十分であると一般の方からの評価を多くいただきました。更なる事業の充実を図り、安全・安心なまちづくりを進めてまいります。

(3)　区民アンケートにおいて、「様々な事業を南区が実施していても区民自体が知らない。」というご意見を多数いただきました。区民との協働によるまちづくりを基本姿勢として、事業の実施とともに、より多くの区民の皆様が関心を持ち、区の取組に参加いただけるよう、周知方法等も検討し、南区の将来像「あなたが主役　住んでよかったまちづくり」の実現を目指してまいります。

検証評価（詳細）

※ ..... 内は、アンケートの質問内容です。

質問1　平成２６年度に南区では、１～４の取組について、様々な事業を行いました。
次の各事業について、「目的・目標」及び「実績」並びに「区長評価」をご覧いただき設問にお答えください。（該当する記号を〇で囲んでください）

1　ふれあいのあるまちづくり

世代間や地域の交流を推進します。

（1）「南区ふるさとふれあいフェア」の開催 【継続】

目的・目標	地域や世代の垣根を越えた交流を図り、ふるさとへの愛着や一体感の醸成、地域コミュニティの活性化を推進します。〔来場者 45,000 人〕	
実績	11 月 8 日(土)に浦和競馬場にて第 12 回ふるさとふれあいフェアを開催しました。約 50,000 人の様々な年代の方々にご来場いただきました。	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	4	目標を 10%超える多くの方にご来場いただきましたので、評価ランクを4としました。 平成 26 年度も世代を超えた交流を目的とし、前年度と同様に気球搭乗体験やポニー乗馬体験等のイベントの他、新規アトラクションとして浦和レッドダイヤモンズのフェイスペイントやコミセンジャーショー(戦隊もの)や名古屋市南区のマスコットキャラクター「Mioo(ミオー)」など、ご家族を中心に楽しめるイベントを実施し、来場者から「イベントが多くて楽しい。」など高い評価を多数いただきました。 一方、「正面以外の出入口に、会場案内図の設置がなく、開催場所が分かりづらい。」とのご指摘がありましたので、今後、案内図の増設等、案内方法を検討してまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般(回答数:442件)	67件	254件	39件	9件	73件
有識者(回答数:18件)	3件	13件	1件	0件	1件

(2)「南区駅からハイキング」の実施 【継続】

目的・目標	駅から区内のおすすめスポットを巡るほか、地元ボランティア等による「おもてなし」で多様な交流を図るとともに、区の魅力やウォーキングの楽しさを発信します。〔参加者 1,500 人〕	
実績	10 月 4 日(土)に、JR 東日本との共催により「南区駅からハイキング」を実施し、1,639 人の方に参加いただきました。 	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	3	ほぼ目標どおりの参加者数であったため、評価ランクを3としました。 南浦和駅から中浦和駅までの約 6.8 kmのコース内では、地元ボランティアによる寺社の案内や芸能披露、市民活動団体の活動紹介、物産展の開催などにより参加者を「おもてなし」し、参加者から「おもてなしが多くあり、楽しみながら歩くことができた。」「これまで気づかなかった文化財を見ることができてよかった。」などの評価をいただきました。 区内外を問わず、参加者に南区の魅力や「おもてなし」の心とともに、ウォーキングの楽しさを伝えることができました。 引き続き、ウォーキングを通して、南区の魅力を伝えるとともに、多様な交流を図り地域のコミュニティづくりを進めてまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般(回答数:443件)	71件	231件	61件	14件	66件
有識者(回答数:17件)	0件	13件	3件	0件	1件

(3)子どもがつくるまち「ミニ南区」の開催【新規】

目的・目標	子どもが仮想のまちをつくり、社会参画体験ができる場を、地域住民のボランティア等からサポートを得て開催します。〔参加者 500 人〕
実績	11 月 16 日(日)に、浦和大里小学校の体育館で、区内在住・在学の小学生を対象としてミニ南区を開催しました。 ミニ南区とは、「まち」の仕組みやルール、やりたい仕事やあそびを子どもたちが考え、1日だけ形にする「子どものまち」です。 子どもたちが自分たちの理想とするまちをつくり、会場では、お店や遊びの場などのブースが並びました。 また、子どもだけではなく、高校生・大学生やボーイスカウト、主任児童委員などの方に、大人のボランティアスタッフとしてミニ南区の運営をサポートしていただきました。当日及び開催に至るまでの参加者は、545 人で内訳は以下のとおりです。 ○当日参加者 子どもスタッフ　26 人、一般参加児童　305 人 大人スタッフ　63 人　合計　394 人 ○子どもスタッフまち会議参加者数 事前会議　6回 振返り会議　1回　計7回　延べ参加者　151 人

	ランク	評　価　内　容
区長評価	3	ほぼ目標どおりのため、評価ランクを3としました。 来場者へのアンケートでは、97.4%の児童から「来年もまた来たい。」との回答があり、大変好評でした。 引き続き、10 区の中でも若い世代や子どもが多いという南区の特性を生かしながら、子どもが成長できる場をつくるとともに、地域社会の活性化を図り、ふれあいのあるまちづくりを進めてまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般(回答数:444件)	55件	206件	87件	25件	71件
有識者(回答数:18件)	1件	11件	3件	1件	2件

2　いきいきと健康に暮らせるまちづくり

誰もが元気で健康に暮らせ、子育てしやすいまちづくりを推進します。

（1）南区ウォーキングコースとジョギングコースを活用したウォーキング教室等の開催【新規】

目的・目標	ウォーキング、ジョギングによる健康の維持・増進や、教室等の開催による、参加者同士の交流を推進します。〔参加者 100 人〕	
実績	はじめてウォーキングを行う市民を対象に、ウォーキング教室を2回開催しました。第1回は8月の早朝、3日間にわたり別所沼公園で開催し、計 63 人に参加いただきました。第2回は平成 27 年2月の午前中、3日間にわたり、浦和競馬場で開催し、計 53 人に参加いただきました。 合計6日間の開催で、116 人に参加いただきました。 	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	4	目標を 10%超える方に参加いただきましたので、評価ランクを4としました。 講座終了後に実施したアンケートでは、参加者の約半数の方がウォーキングを継続しているとの回答があり、また、「会話も楽しみながら気持ちの良い汗をかけた。」など、健康の維持・増進面ばかりでなく、参加者同士の交流も楽しんでいただけました。 なお、開催時期について、「早朝でも8月は暑く、実施時期を検討してほしい。」とのご意見をいただきましたので、平成 27 年度は気候等も考慮し、適切な時期に開催を予定しております。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：445件）	75件	238件	63件	20件	49件
有識者（回答数：18件）	3件	8件	3件	2件	2件

（2）介護者サロンの開催支援【拡大】

目的・目標	介護を行っている地域の方を支援するため、介護者サロンの開催回数や場所を増やします。〔55 回開催〕	
実績	介護者サロンは、在宅で介護をされている方を対象に、介護疲れの軽減と仲間づくりを目的として、介護についての相談・アドバイス、レクリエーションなどを行うものです。 平成 26 年度は、介護者サロンを 69 回開催し、参加者は延べ 358 人となりました。	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	4	目標を 10%超える 69 回の開催ができたため、評価ランクを4としました。 参加者からは、「自分だけでなく、みんな介護で大変な思いをしていることがわかった。」などのご意見をいただきました。これにより、介護を受ける高齢者ばかりでなく、介護するご家族の交流の場を安定的に確保することができました。 また、南区内の介護者サロンの開催場所・問合せ先等をまとめたマップを新たに作成し、地域包括支援センターや区役所窓口での配布を始め、好評をいただいております。 今後も、介護を行っている方がリフレッシュできるような環境づくりを支援してまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：445件）	86件	224件	67件	19件	49件
有識者(回答数：18件)	6件	11件	0件	0件	1件

(3)南区ベビー全員集合！みなみっこクラブ(育児学級)【拡大】

目的・目標	育児中の保護者同士が地域で仲間づくりができ、また必要な知識を得る機会となるよう育児学級の実施回数を増やします。〔36 回(月3回)実施〕	
実績	平成 26 年4月から平成 27 年3月までの間、計画どおり 36 回(月3回)を実施しました。	
区長評価	ランク	評 価 内 容
	3	育児学級は、年 36 回開催し、目標どおり開催したことから評価ランクを3としました。 参加者については、対象である南区に在住している生後4か月の赤ちゃんと保護者全員の 67.5%に当たる 1,175 組が参加し、平成 25 年度の約2倍となりました。 参加した保護者の 99.0%から「相談場所や相談相手を知ることができた。」、95.1%から「教室に参加して良かった。」と回答していただきました。 また、育児学級での情報提供と指導の結果、乳幼児揺さぶられ症候群や産後うつ、赤ちゃんが泣きやまない時への対応に関する知識のクイズも概ね 100%の正答率に達し、子育てに必要な知識を伝えることができました。 育児学級に参加できなかった保護者に対しては、保健師が電話をするなど全ての対象者に連絡を取っていますが、平成 27 年度は更なる参加者の増加に努めてまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般(回答数:445件)	73件	213件	72件	14件	73件
有識者(回答数:18件)	3件	13件	1件	0件	1件

（4）育児支援の充実【継続】

目的・目標	地域の子育て支援者（民生委員・児童委員や愛育会など）が公民館や児童センターなどで行う子育てサロン等に区役所職員（保健師等）が出向き、子育てに関する講話や育児相談を実施します。〔40 回実施〕	
実績	子育てに関する講話は、保健師や管理栄養士、歯科衛生士が、子どもとのふれあい遊びや発達に関する内容・離乳食に関する内容・むし歯予防に関する内容などを、子どもの月齢にあわせて年 72 回実施し、2,510 人の参加がありました。 育児相談では、乳幼児の計測や育児相談を年 38 回実施し、2,966 人の参加がありました。	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	5	目標の3倍近い活動を実施できたことから評価ランクを5としました。 依頼のあった講話や育児相談については、お断りすることなく職員を派遣しました。 引き続き保健師などの専門性を生かし、地域の子育てを支援している市民の方々と協働で子育てしやすい環境への取組を推進してまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：444件）	183件	190件	18件	7件	46件
有識者（回答数：18件）	10件	7件	0件	0件	1件

3　花と緑あふれる、心豊かなまちづくり

身近な場所で花や緑に出会う機会の創出や、区の花「ヒマワリ」のPRなどを行います。

（1）花の植栽や区の花「ヒマワリ」の種等配布【継続】

目的・目標	区役所周辺での花の植栽のほか、区への親しみや愛着の向上を図るため、区内の小中学校や保育園等へヒマワリを配布し栽培を依頼するとともに、来庁者（転入者等）にヒマワリの種等を配布します。〔配布先 50 か所〕	
実績	平成 26 年度は、6月と8月の2回、区内小中学校 20 校、保育園・幼稚園 21 園、市民活動ネットワーク団体等 13 団体、計 54 か所へヒマワリの苗を配布し、栽培を依頼しました。 また、新たな取組として、4月と8月の2回、来庁者にヒマワリの種を合計約 4,000 粒配布しました。なお、8月に配布した種は、区役所周辺で植栽し栽培したヒマワリから採取したものを活用しました。 さらに、3月には、転入者等にヒマワリ栽培セットを 1,600 セット配布しました。 	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	3	配布先が 54 か所であり、ほぼ目標どおりのため評価ランクを3としました。 4月、6月、8月、3月と複数回にわたり、ヒマワリの苗や種などを配布・栽培依頼することにより、長い期間、区民の方に区の花「ヒマワリ」をPRしました。 また、区役所周辺でもプランターや植栽スペースを活用して栽培・開花させることができ、来庁者の方にヒマワリの魅力を伝えることができました。 引き続き、身近な場所で花や緑に出会う機会をつくるとともに、区の花「ヒマワリ」の魅力を発信してまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：442件）	63件	202件	95件	35件	47件
有識者（回答数：17件）	0件	10件	4件	3件	0件

（2）区の花「ヒマワリ」大型パネルの掲出【新規】

目的・目標	区の花「ヒマワリ」をモチーフとした絵画を、サウスピア西側のヒマワリ通りに面する浦和大里小学校フェンスに掲出し、区の花を啓発します。〔掲出パネル数 30 枚〕
実績	平成 26 年度は、浦和大里小学校の全校児童にご協力を頂き、クラスごとにヒマワリをモチーフにした一枚の絵を作成していただきました。 その絵をもとに、全クラス数の 26 枚のパネルを作成し、浦和大里小学校フェンスに掲出を行いました。

区長評価	ランク	評　価　内　容
	2	クラス数の変更により、目標の掲出枚数を 10％以上下回ったため、評価ランクを2としました。 区の花「ヒマワリ」の啓発を目的として、児童が描いた色鮮やかなヒマワリをモチーフとしたパネルを掲出しましたが、区民の方から「ヒマワリ通りが非常に明るくなった。」との評価もいただきました。また、児童と家族がパネルの前で写真を撮影する微笑ましい姿が多く見られました。 あわせて、市報南区版 12 月号にヒマワリパネルの記事を掲載し、区の花「ヒマワリ」のPRをいたしました。 引き続き、児童の協力を得ながらヒマワリのパネル枚数を増やし、大勢の方の目を楽しませるとともに、区の花の啓発を進めてまいります。

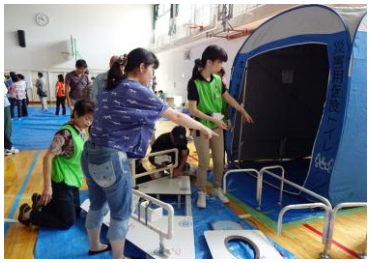
この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：444件）	57件	139件	105件	59件	84件
有識者（回答数：17件）	0件	9件	5件	1件	2件

4　安全・安心なまちづくり

災害に強いまち、犯罪・交通事故等のない安心して住めるまちづくりを推進します。

（1）避難場所開設訓練、運営訓練の実施【拡大】

目的・目標	避難者の受け入れ体制を確立する訓練を南区自主防災組織連絡協議会と連携して実施します。また、地域住民が自ら運営する避難場所運営委員会が企画した実践的な訓練を実施します。〔公民館を除く区内全避難場所23か所で一斉開設訓練（うち5か所で運営訓練）を実施〕	
実績	8月30日（土）に、区内23か所の避難場所一斉開設訓練を実施し、区災害対策本部との通信訓練や食糧受入訓練等、避難者の受け入れ体制を確立する訓練のほか、一部で災害用マンホール型トイレの組み立て訓練も行いました。 また、23か所のうち5か所の避難場所では、避難場所運営委員会が企画した、避難者や救援物資の受け入れ、炊き出し等の実践的な運営訓練を行いました。 	
区長評価	ランク	評　価　内　容
	3	目標どおり訓練を実施することができたことから、評価ランクを3としました。 平成25年度よりも120人多い、1,785人が参加した運営訓練では、各避難場所運営委員会が自ら訓練内容を企画して行ったことで、災害対策を具体的に考える機会ともなり、地域防災力の向上につながりました。 訓練時に行ったアンケートでは、「避難場所に何があるのか確認できた。」「地域の人と顔見知りになれた。」など、89％の参加者から、この訓練経験が今後役に立つとの回答をいただきました。 訓練後には、全ての避難場所運営委員会が集まり、訓練報告や意見交換を行うなど、更なる充実を図ることができました。 引き続き、「自助・共助・公助」による、みんなでつくる安全・安心なまちづくりを進めてまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：445件）	39件	193件	136件	42件	35件
有識者（回答数：18件）	1件	11件	3件	3件	0件

（2）夢の翼セーフティプロジェクトの推進【継続】

目的・目標	交通安全保護者の会（母の会）等との協働で「地域ぐるみで子どもを守ろう！」をコンセプトに、子どもの交通事故防止を推進します。 〔区内8小学校のヒヤリハットマップ作成〕
実績	南区役所では、「夢の翼セーフティプロジェクト」として、さいたま市交通安全保護者の会（母の会）、地域住民、警察などとの協働により交通事故のない安全で安心なまちづくりを推進していくために、様々な取組を実施しております。 平成26年度は、児童・生徒の交通事故防止のため、区内全14小学校のうち8校を対象に、危険箇所を記したヒヤリハットマップを 7,650 部作成し、対象小学校の全児童に配布しました。 ヒヤリハットマップ 危険箇所の現場診断

区長評価	ランク	評　価　内　容
	3	目標どおり、区内8小学校にヒヤリハットマップを配布しましたので、評価ランクを3としました。 マップには、AEDの設置箇所や、特に危険と思われる箇所の写真も掲載し、さらにA3判に拡大することにより、見やすく改良を行いました。 その他にも、「夢の翼セーフティプロジェクト」として、「交通事故発生状況図」の設置や、児童・生徒が交通安全の願いを込めて書いたメッセージ付き折鶴とともに、児童・生徒が描いた交通安全に関するポスターティッシュの作成・配布なども実施しました。 また、善前小学校と大谷場東小学校については、ヒヤリハットマップの作成時に、小学校、PTA、浦和警察署及びくらし応援室で危険箇所の診断を行い、街路灯や路面標示の修復をしました。 「夢の翼セーフティプロジェクト」を継続して実施することにより、児童・生徒の交通事故防止を推進してまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：439件）	37件	202件	102件	45件	53件
有識者(回答数：18件)	0件	14件	3件	0件	1件

（3）区内防犯パトロール等の実施【拡大】

目的・目標	防犯パトロール協議会との協働により、区内全域一斉防犯パトロールの実施（年2回）や新規に地域防犯活動のリーダーを育成するための講座を開催するほか、区役所職員による青色防犯パトロール（週３回）を行います。
実績	7月及び 12 月に、日頃地域で防犯活動に取り組まれている防犯団体の皆様（2日合計 2,877 人）に参加いただき、区内全域一斉防犯パトロールを実施しました。 また、1月には、地域で防犯活動に取り組まれている方を対象に防犯リーダー養成講座を2回開催し、各地域での防犯活動の取組内容を意見交換するなど、地域防犯力向上のきっかけとなりました。 さらに、区役所では、日常防犯活動として青色回転灯を装備した電気自動車により、毎週火・水・木の3回、小中学校の下校時間に合わせて防犯パトロールを行いました。

区長評価	ランク	評　価　内　容
	3	目標どおり実施できたので、評価ランクを3としました。 区内全域一斉防犯パトロールの参加者については、過去5年の平均数（約 2,603 人）に比べ増加しており、着実に地域住民の防犯意識の向上がうかがえます。 防犯リーダー養成講座では、参加者アンケートで7割の方から「また参加したい。」との回答をいただきました。 区役所職員による青色防犯パトロールについては、警察署からの要請等により、空き巣などが発生した地域のパトロールや、振り込め詐欺などに対する注意喚起を併せて実施しました。 引き続き、地域ぐるみで犯罪を防ぎ、安心して住めるまちづくりを進めてまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：439件）	44件	208件	108件	47件	32件
有識者（回答数：18件）	1件	11件	5件	1件	0件

（4）認知症サポーター養成講座等の開催【継続】

目的・目標	高齢者が認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを進めるため、認知症サポーターの養成講座や認知症に関する講演等を行います。〔14 回開催〕
実績	認知症サポーターとは、認知症について正しい知識を持ち、日常生活の中で認知症の方に適切な対応をしていただくことで認知症の方とその家族の支えになっていただく人を意味します。 平成 26 年度は、認知症サポーター養成講座を 13 回、認知症に関する講演等を5回、合計 18 回開催し、受講者は 535 人となりました。

区長評価	ランク	評価内容
	4	目標を 10%超える 18 回の開催ができたため、評価ランクを4としました。 参加者からは、「気軽にもっとたくさんの方に受講してもらい、高齢者が安心して住みよい社会になるとよいと思います。」「認知症について基本的なことが理解でき、不安が減りました。」「認知症の方に自然に接していければいいなあと思います。」などのご意見をいただきました。 参加いただいた方々が、今後、ご家族や地域の皆様、認知症を疑われる高齢者等に優しく接することができるようお話しいただけるものと期待しております。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	（ア）十分	（イ）おおむね十分	（ウ）やや不十分	（エ）不十分	（オ）わからない
一般（回答数：441件）	66件	236件	61件	30件	48件
有識者（回答数：17件）	1件	16件	0件	0件	0件

(5)LED照明の設置【継続】

目的・目標	夜でも安全に通行できるように、環境にやさしいLEDを利用した街路灯を新設または交換します。〔200 基設置〕
実績	区民からの要望を基に、現場を確認し、LED照明を 192 基設置しました。 また、平成 26 年度は、重点的にLED化した地域の向小学校、辻南小学校、辻小学校周辺及び広ケ谷戸周辺に、167 基を設置し、合計 359 基を設置しました。

区長評価	ランク	評 価 内 容
	4	目標の 10%を超える 359 基を設置し、夜間も安全に通行できる環境が整いましたので、評価ランクを4としました。 今後も、要望について現場確認後、速やかに対応するとともに、環境にやさしいLED照明の設置を計画的に推進してまいります。

この事業の取組についてどう思いますか？

【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般(回答数:440件)	84件	227件	74件	35件	20件
有識者(回答数:18件)	3件	11件	3件	1件	0件

質問2 今後、あなたが南区で重点的に取り組んでほしいと思う分野を２つ選んでください。（該当する番号を○で囲んでください）

選　択　肢		回答件数	
		一般	有識者
1　自然・環境に関する取組	●自然環境の保全・再生 ●緑化の推進 ●リサイクル活動　など	９２	４
2　健康・福祉に関する取組	●子育て支援 ●高齢者支援、障害者支援 ●健康づくり　など	３３０	１３
3　歴史・文化・伝統に関する取組	●生涯学習・スポーツレクリエーション ●地域文化の保全活用 ●芸術・文化活動　など	３１	４
4　安全・生活環境に関する取組	●防犯・防災 ●交通安全対策 ●生活道路緊急修繕等　など	３１８	８
5　地域交流に関する取組	●コミュニティ活動の支援等 ●交流イベント ●情報発信　など	４０	７

属性（アンケート回答者の状況）に関する設問　…該当番号を選択する

《一般評価》

① 年代別回答人数(割合)　※無回答:5人

1. 20歳～29歳	2. 30歳～39歳	3. 40歳～49歳	4. 50歳～59歳
44人(10%)	82人(18%)	97人(22%)	75人(17%)
5. 60歳～69歳	6. 70歳～	計	
80人(18%)	66人(15%)	444人(100%)	

② 性別人数(割合)　※無回答:8人

1. 男性	2. 女性	計
189人(43%)	252人(57%)	441人(100%)

③ 回答者の居住年数　※無回答:3人

1. 1年未満	2. 1年～3年未満	3. 3年～5年未満	4. 5年～10年未満
15人(3%)	42人(9%)	35人(8%)	59人(13%)
5. 10年～20年未満	6. 20年以上	計	
111人(25%)	184人(41%)	446人(100%)	

※小数点以下四捨五入のため、各項目の合計が１００％とならない場合がある。

《有識者評価》

① 年代別回答人数(割合) ※無回答:0人

1. 20歳～29歳	2. 30歳～39歳	3. 40歳～49歳	4. 50歳～59歳
0人(0%)	1人(6%)	2人(11%)	4人(22%)
5. 60歳～69歳	6. 70歳～	計	
6人(33%)	5人(28%)	18人(100%)	

② 性別人数(割合) ※無回答:0人

1. 男性	2. 女性	計
11人(61%)	7人(39%)	18人(100%)

③ 回答者の居住年数 ※無回答:0人

1. 1年未満	2. 1年～3年未満	3. 3年～5年未満	4. 5年～10年未満
0人(0%)	0人(0%)	0人(0%)	1人(6%)
5. 10年～20年未満	6. 20年以上	計	
2人(11%)	15人(83%)	18人(100%)	

この評価書についてのお問い合わせ先

さいたま市 南区役所 区民生活部 総務課　　電話 048－844－7123
FAX 048－844－7270

『平成２６年度 さいたま市 南区 区長マニフェスト評価書』を、ご覧いただきありがとうございました。
この評価書は、皆様の貴重なご意見などを基につくることができました。アンケートにご協力いただいた方々に、厚く感謝申し上げます。